



CLIMBING DURING THE CORONAVIRUS PANDEMIC

日本語訳

コロナ禍におけるクライミング

公衆衛生を守り新型コロナウイルスの蔓延を防ぐため、
私たち皆が果たすべき役割があります。

未だ家で過ごす方が安全ですが、クライミングに出かける
予定の方は、これらの簡単な手順を踏みましょう。

この資料は、米団体 Access Fund が提言するガイドラインを
紹介のために引用・翻訳したものです。

日本語版として公式のものではありませんのでご注意ください。

出典元：『Climbing During the Coronavirus Pandemic』 Access Fund
<https://www.accessfund.org/open-gate-blog/climbing-during-the-coronavirus-pandemic>

CHILL OUT

冷静になろう

クライミングに行かないという選択肢も検討しよう。
ギアやビレイエリアなどをシェアしトレイルも狭い
クライミングは、ソーシャルディスタンスを保つのに
最適ではなく衛生的なレジャーとは言えない。

MINIMIZE EVERYTHING

全てを最小化しよう

- 遠出はせず、影響を受けやすい玄関口の地域社会に迷惑をかけない
- 集団では行かず、自分とパートナーだけで行動する
- 混んでいる岩場や時間帯を避ける

BE PREPARED

心得よう

- 政府、都道府県、市、町、全てのガイダンスに従う
- 事前に調査する
- 地元のクライミング団体や土地管理者の指示に従う
- 行こうとしてる岩場の開閉状況やルールを確認する
- 第一候補が混んでいた場合は、速やかに他へ移る

PROTECT HEALTH AND SAFETY

健康保全に努めよう

- ソーシャルディスタンスを確保する
- クライミング前後は手洗いをする
- 外出中は手の除菌を徹底する
- 携帯トイレを持参する
- マスクの着用を心がける（他者と密接になる際は特に）
- 救助要請をしないようグレードを控える

LEAD BY EXAMPLE

模範となろう

- Access Fund のクライマー協定 [*資料1](#) に同意する
- Leave No Trace [*資料2](#) のガイダンスに従う

**WE CAN MAKE DECISIONS TODAY THAT WILL
BENEFIT CLIMBERS FOR YEARS TO COME**

未来に繋がる賢明な判断を今、私たちが。

最新情報はこちら accessfund.org/covid-19

The Climber's Pact クライマー協定

- 他者へ配慮する
- 駐車やキャンプは指定地内で
- 適切な排泄物の処理をする
- トレイル外には踏み入らない
- 自然を傷つけない場所にギアを置く
- 野生動植物、文化資源を尊重する
- チョークやマーク等の形跡を残さない
- グループ規模と騒音を最小限に
- ゴミ、ギア等は全て持ち帰る
- クライミングエリアのマナーを守る
- 規制、閉鎖を尊重する
- ボルトやアンカーの使用、設置等に責任を持つ
- 傍観者ではなく率先者になる

出典元：『THE CLIMBER'S PACT』 Access Fund

<https://www.accessfund.org/learn/the-climbers-pact>

The 7 Principles

世界的環境保護団体が提示する
アウトドア活動における7つのガイダンス

1. 事前の計画と準備
2. 影響の少ない場所での活動
3. 適切なゴミの処理
4. 見たものはそのままに
5. 焚き火の影響は最小化
6. 野生動物の尊重
7. 他のビジターへの配慮

出典元：『The 7 Principles』 Leave No Trace

<https://lnt.org/why/7-principles/>